

※本調査結果を利用する際は、必ず「日立製作所調べ」と出所を明記してください。

「飲食店や施設の利用に関する調査」の結果

■「飲食店や施設の利用に関する調査」概要

調査方法 : インターネット調査

調査対象 : 全国の10代～70代以上男女

調査期間 : 2022年6月22日(水)～2022年6月23日(木)

有効回答数 : 1,500人

調査機関 : シグナルリサーチ

調査結果サマリー

1. 依然として約85%の人が、お店や施設に基本的な感染対策の実施を求めている。
2. お店や施設選びを失敗したと感じた理由第1位は「思っていたより混雑していたから」。
3. お店や施設を利用する上で重視していることはアクセスや口コミ、話題性などを上回り「感染対策の有無」が第1位。
4. 「室内換気」をしていれば安心してお店や施設を利用できると答えた人が約70%。
5. 感染対策の中で適切に実施されているかどうか判断できないもの第1位は「室内換気」。

1. 依然として約85%の人が、お店や施設に基本的な感染対策の実施を求めている

「どのような感染対策を行っていれば安心してお店や施設を利用できるか」という問いに対し、「室内換気」「入店時のアルコール消毒と検温」「十分な座席間隔の確保」「従業員のマスク着用徹底」「パーティション設置などの飛沫対策」「グループ入店人数の制限などの密対策」「その他」「気にしていない」の選択肢のうち、いずれの感染対策も選ばず、「気にしていない」と回答した人はわずか15.7%にとどまりました。このことから、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の解除など、規制の緩和が進んでいる昨今においても、依然として約85%の人が基本的な感染対策の実施を求めていることが伺えます。



2. お店や施設選びを失敗したと感じた理由第1位は「思っていたより混雑していたから」

お店や施設など感染対策状況を気にしている場所へ実際に訪れた際に、お店選びを失敗したと感じたことがある人のうち、「思っていたより混雑していたから」を理由に挙げた人が最も多く、約54%に及びました。次いで、「思ったより店内が騒がしかったから」と答えた人が約25%、「店内の空気がこもっていたから」と答えた人が約17%と続き、室内の換気の悪さにつながる要因を理由に、お店選びを失敗したと感じるケースが高いことが伺えます。



3. お店や施設を利用する上で重視していることはアクセスや口コミ、話題性などを上回り「感染対策の有無」が第1位。

お店や施設を利用する上で重視するポイントとして、約55%が「感染対策の有無」と回答し、最も多い結果となりました。お店選びの際の基本的なポイントである、「お店の雰囲気」や「アクセス」、「口コミ」、「話題性」を大きく上回る結果となり、生活者のお店選びの基準の1つとして「感染対策の有無」が定着していることが明らかとなりました。



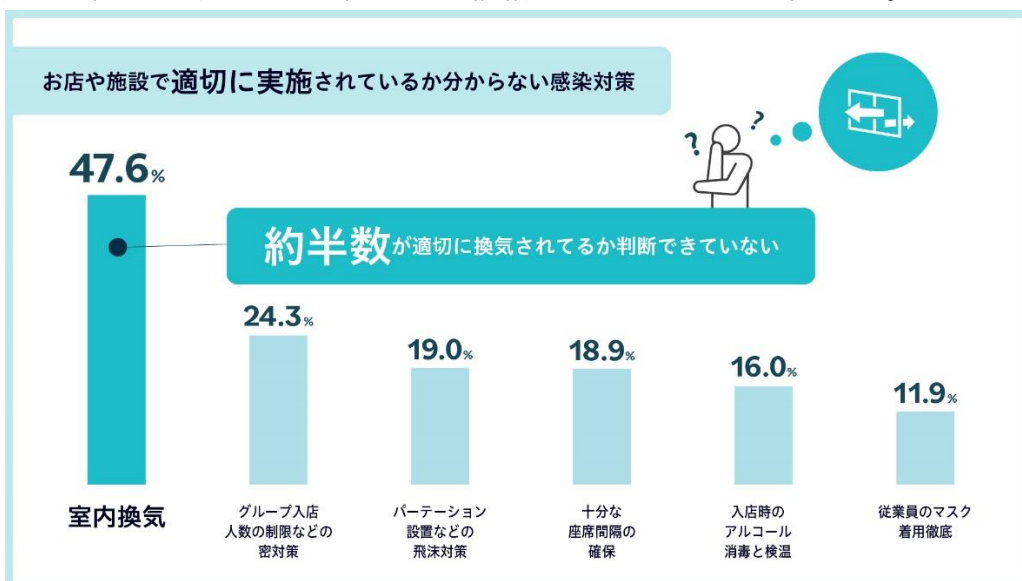
4. 「室内換気」をしていれば安心してお店や施設を利用できると答えた人が約 70%

お店や施設がどのような感染対策を実施していれば安心して利用できるか聞いたところ、66.9%が「室内換気」と答え、最も多い結果となりました。また、約 60%が「入店時のアルコール消毒と検温」、「十分な座席間隔の確保」と回答し、これまでも徹底されてきた基本的な感染対策が引き続き求められていることが判明しました。



5. 感染対策の中で適切に実施されているかどうか判断できないもの第 1 位は「室内換気」。

多くの人がお店や施設に対して、「室内換気」の実施を求めている一方、約 50%の人が「室内換気」は適切に実施されているかわからないと回答しました。このことから、安心してお店や施設を利用するためには、室内換気の可視化など、適切に判断するための情報が求められていることが伺えます。



以上